



# 2017年12月期 決算説明資料

2018年2月14日

(東証一部 証券コード:2174)



# 1

## GCA事業概要

# 高品質なグローバルM&Aアドバイザリーファーム



グローバル  
カバレッジ  
10か国15拠点  
(近日中に  
3拠点開設)

Local Win,  
Global One  
各地域で  
高品質なサー  
ビスを提供

特にテクノロ  
ジー、インダス  
トリアル分野  
のM&Aに強み  
を持つ

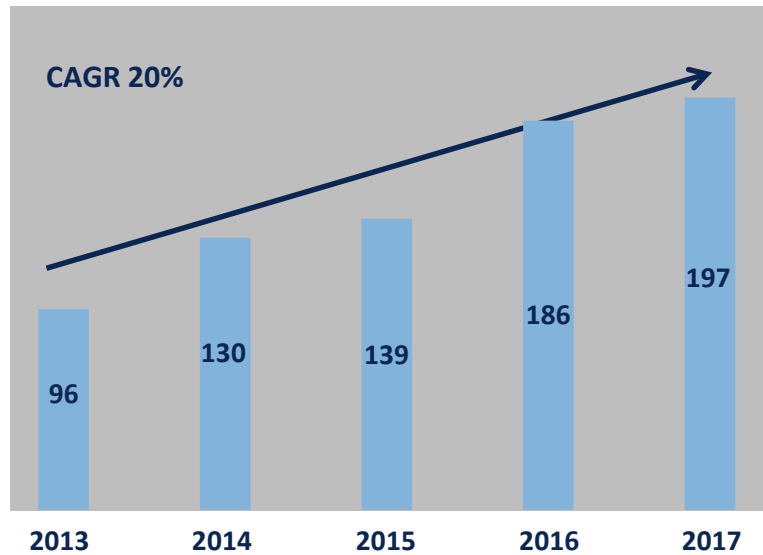
世界に  
400名超の  
プロフェッショ  
ナル

クロスボーダー  
案件を得意と  
する

グローバルの  
売上高は約  
200億円

# GCAの特徴

## 売上高 (億円)



- 6期連続増収
- 100%株主還元ポリシー。年間配当金は35円/株(下限)
- 健全なバランスシート
- リージョン・セクターシナジーを活用したグローバルビジネス
- 広範囲なセクターカバレッジ、成長・イノベーション分野にも強み
- 優秀な人材の確保・維持による効率経営



GCA

# 2

2017年12月期の業績

# 2017年の業績

## 1 Global platform

2017年はアルティウム統合後、初の通期決算年度であった。グローバルプラットフォームを得た欧州リージョンの業績は売上高が前期比33%増と飛躍的に向上。

## 2 Revenues

連結売上高は197億円とほぼ予定通りとなったものの、Non-GAAP営業利益は20億円となり業績予想に対して約16億円の減少となった。

- 米国及び日本において、受注済案件の打ち切りや2018年へのずれ込みが発生し減収となった
- アセットマネジメントについては予定通りの推移

## 3 Investing in growth

将来への成長のため、優秀な人材を確保するため最低限の人件費を維持

## 4 Dividend policy

今期より変更した新たな配当方針である「年間35円の固定配当」に基づき、中間配当17.5円/株を8月に実施。期末配当17.5円/株も変更なし(2018年3月に支払予定)。

- 配当金を支払った後のバランスシートも健全

# 2017年の業績

FY2017 Non-GAAPへの調整	FY2017 (百万円)		
	日本基準	調整*	Non-GAAP(調整後)
売上高	19,754	-	19,754
営業利益	723 3.7%	1,321	2,045 10.4%
純利益	87	1,321	1,409
EPS(一株当たりの利益)** (¥)			37.21

\* アルティウム社との経営統合によるのれんの償却費用等を調整

\*\* 純利益÷期中平均発行済株式総数(自己株式を除く)

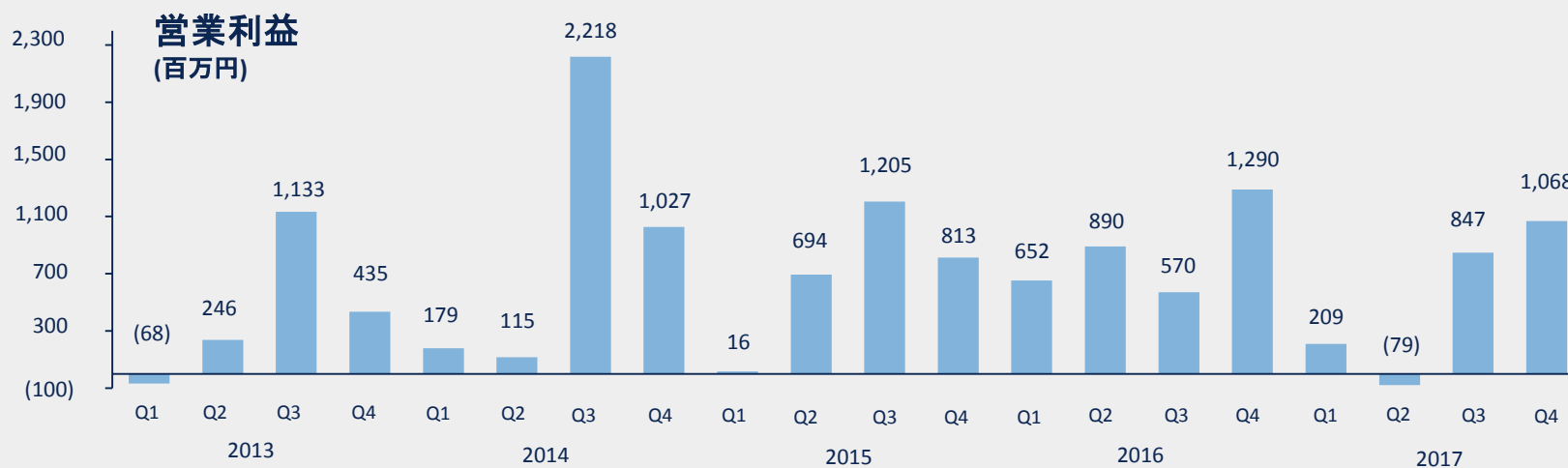
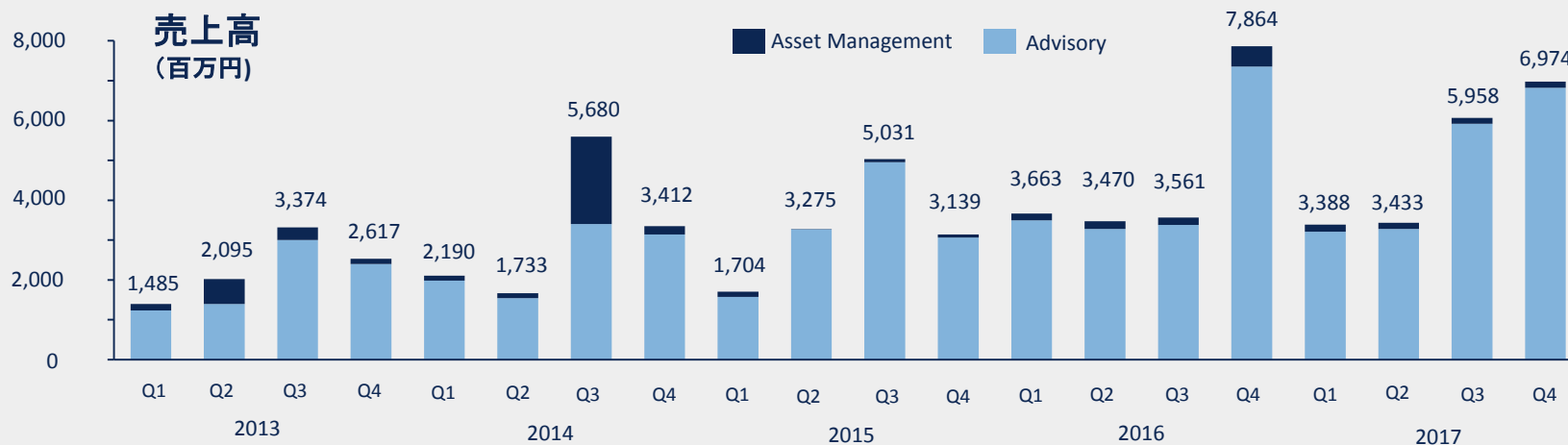
注) 2017年の平均為替レート: ¥112.19/US\$および¥144.52/GBP

## 2017年の業績(ドメイン別売上)

Non-GAAP	実績		(mm yen)	
	FY2016	FY2017	change	%
<b>売上高</b>				
アドバイザリー日本	7,006	5,986	(1,019)	(14.5)%
アドバイザリー米国	6,801	4,655	(2,146)	(31.6)%
アドバイザリー欧州	3,701	8,481	4,780	n.a.
<b>アドバイザリー計</b>	<b>17,508</b>	<b>19,122</b>	<b>1,614</b>	<b>9.2%</b>
<b>アセットマネジメント</b>	<b>1,051</b>	<b>632</b>	<b>(419)</b>	<b>(39.9)%</b>
<b>売上高合計</b>	<b>18,558</b>	<b>19,754</b>	<b>1,196</b>	<b>6.4%</b>
人件費	11,330	13,263	1,933	17.1%
賃料	914	1,214	300	32.8%
その他	2,912	3,232	320	11.0%
<b>費用合計</b>	<b>15,156</b>	<b>17,709</b>	<b>2,553</b>	<b>16.8%</b>
<b>営業利益</b>	<b>3,402</b>	<b>2,045</b>	<b>(1,357)</b>	<b>(39.9)%</b>
<b>純利益</b>	<b>2,201</b>	<b>1,409</b>	<b>(792)</b>	<b>(36.0)%</b>



# 売上高・営業利益の四半期推移



# バランスシート

自己資本比率は67%と高水準を維持

(百万円)

科目	2016/12 <sup>(1)</sup>	2017/12 <sup>(2)</sup>
現預金等	11,237	12,819
売掛金	2,467	1,616
営業投資有価証券	98	143
その他	1,652	1,287
<b>流動資産</b>	<b>15,456</b>	<b>15,866</b>
有形固定資産	1,332	1,253
投資有価証券	197	54
のれん	9,314	8,934
その他	1,087	1,277
<b>固定資産</b>	<b>11,932</b>	<b>11,520</b>
<b>資産合計</b>	<b>27,389</b>	<b>27,387</b>
未払法人税等	360	492
その他	7,200	7,692
<b>負債合計</b>	<b>7,560</b>	<b>8,185</b>
株主資本	19,355	17,568
自己株式	(795)	(795)
為替換算評価額等	1,268	2,428
<b>純資産合計</b>	<b>19,828</b>	<b>19,201</b>
<b>資産・負債合計</b>	<b>27,389</b>	<b>27,387</b>

# 配当

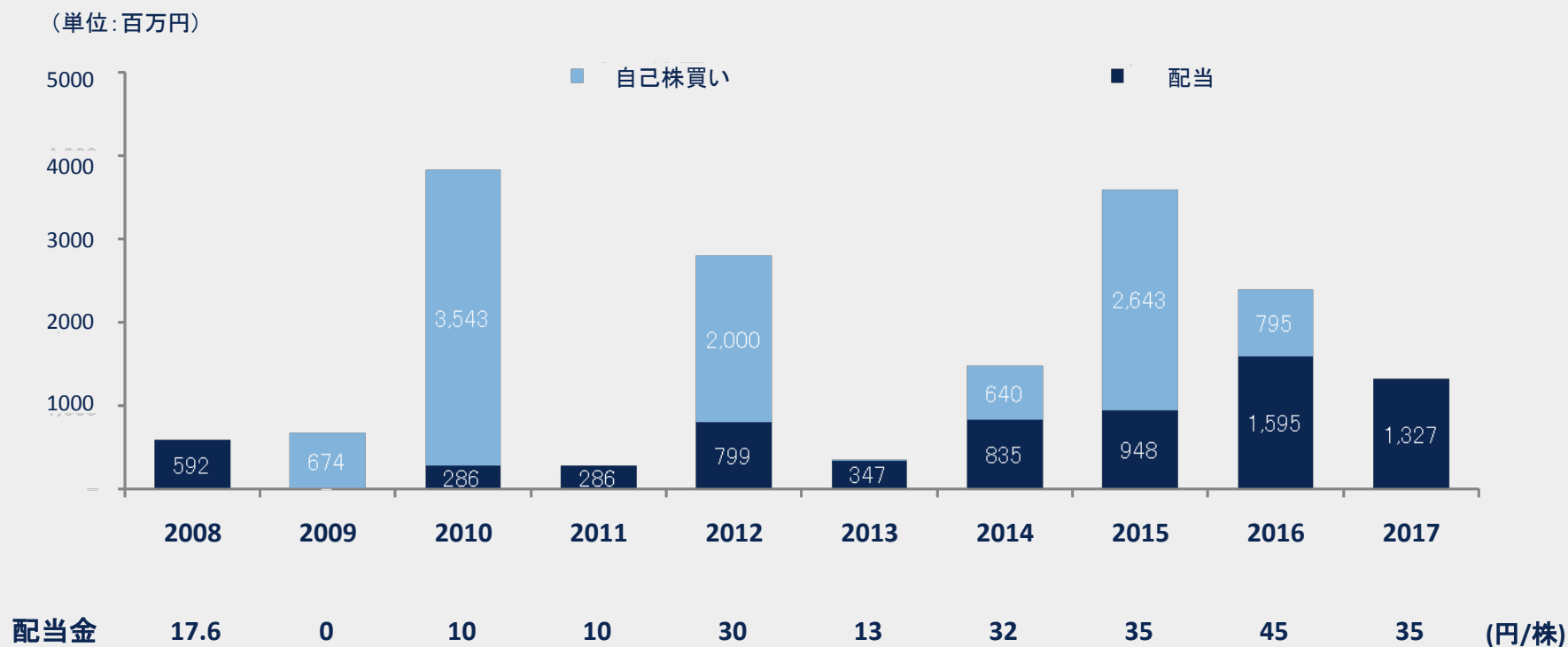
## 株主還元

- 年間配当金 35円/株(下限)で固定
  - 中間配当金 17.5円/株を8月15日に実施済
  - 2017年12月末の株主へ期末配当17.5円/株を 2018年3月に実施
- 100%株主還元方針に変更無し

# 資本政策：過去10年間の総還元性向は146%

過去10年間の総還元額は173億円、総還元性向は146%

直近の配当利回りは約3.7%\*





GCA

# 3

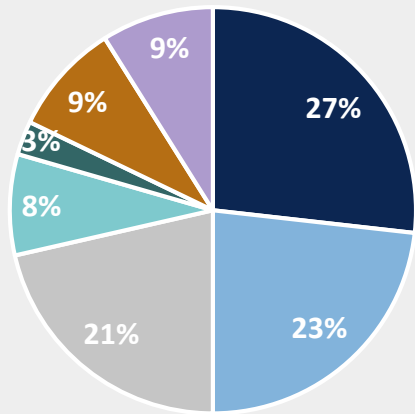
2017年の事業ハイライト

# 2017年の成果

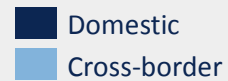
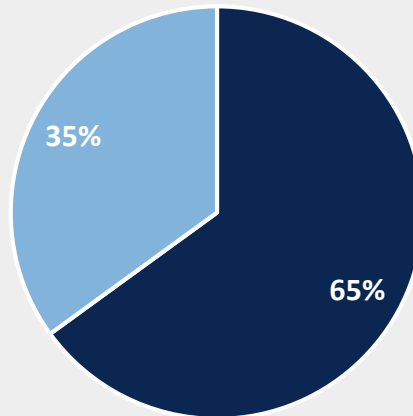
- **グローバルプラットフォーム:** 米国、アジア、欧州に15拠点を構えるグローバルファームとして最初の通期
- **欧州の力強い成長:** 欧州の高業績は全社の収益に多大な貢献があり、経営統合が成功であったことを裏付けた(2017年は過去最高の売上で2016年比で33%の増加)。グローバルプラットフォームの獲得、大陸内のバランスの取れたビジネス、好調な市況により、案件獲得率が上昇
- **完了案件数:** グローバルで112件を成約
- **GCA テクノベーション:** 日本および世界のテクノロジーベンチャー企業と日本の大企業の戦略的提携推進をアドバイスするGCAテクノベーション株式会社を立ち上げ
- **拠点の拡大:** インドにおけるクロスボーダー案件のサポート機能強化として、GCAとして15拠点目となるデリー事務所を開設
- **取締役の選任:** 新たに与那嶺ポール氏(前・日本IBM代表取締役社長)および野々宮律子マネージングディレクターを取締役に選任し経営の多様化と機能強化を図った
- **クロスボーダー案件:** 当社のクロスボーダー案件比率は約35%であり、これは全世界の2017年平均よりも高い
- **事業承継:** 欧州では、オーナー・ファミリー企業の事業承継案件を多く手がけている。日本でも大・中型の事業承継案件の実績が積み上がってきている

# 2017年の成果

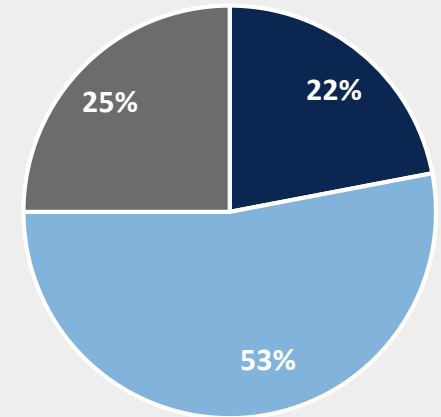
セクター(件数別)



国内 vs クロスボーダー

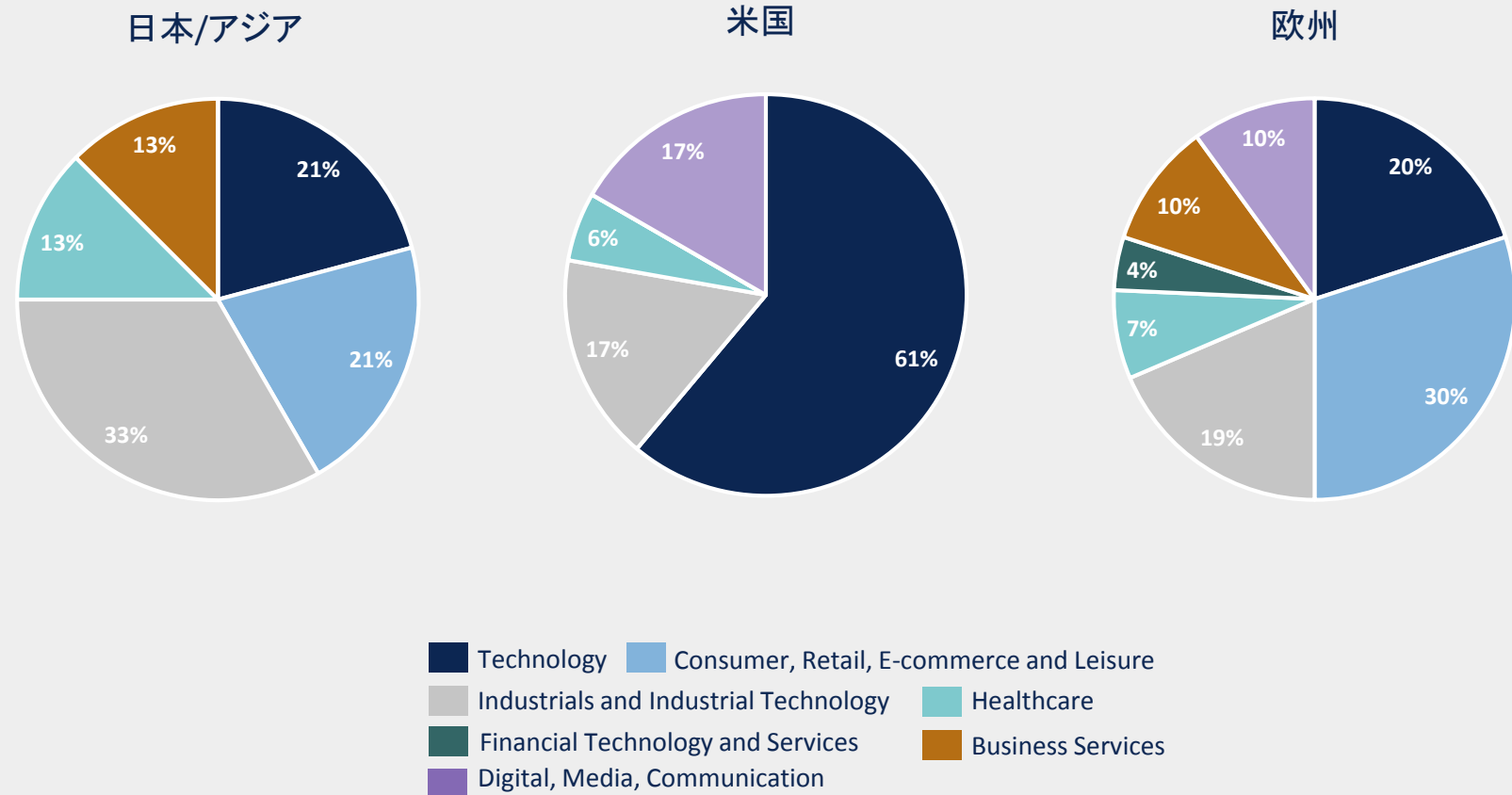


バイサイド vs セルサイド



# セクター別案件数(リージョン別)

日本ではインダストリアルやコンシューマー・リテール、米国ではテクノロジーやデジタルメディアに強く、欧州はバランスがとれている





# 2017年の代表的な案件



80% majority stake sold to



We advised Breitling

Ulysse Nardin並びに Roventa Henexの案件に続き、ラグジュアリーグッズ、特に高級時計分野におけるリーディングアドバイザーとしてのポジションを確立



entered into a strategic partnership with



We advised the shareholders of ControlExpert

- 欧州最大のインシュアテック(InsurTech)企業とグローバルPEファンドの案件
- 自動車保険エコシステムのグローバル戦略パートナーになることを可能とした




acquired



\$450,000,000

We advised Delphi

- Delphi Automotive社による自動運転技術開発会社であるnuTonomyの買収
- この買収によりDelphiは自動運転の商業化への工程を加速
- 自動車及びAuto-Tech関連でGCAが過去2年間にアドバイスした17件目の案件



IPO

We acted as financial advisor and NOMAD

- UKで極めて注目度の高かった高成長銘柄のIPO案件
- コンシューマー・リテール業界利における強みを発揮した案件



acquired




with Innovation Network Corporation of Japan

We advised Konica Minolta

- プレシジョンメディシンの領域でリーディングカンパニーを目指すコニカミノルタ社による過去最大の買収
- コニカミノルタ社とINCIはそれぞれ対象会社の60%と40%を保有



acquired



We advised Kyocera

- 住宅建築向け工具分野の強化を目的とした米国中堅空圧工具メーカーの買収
- GCAの強力なインダストリアル/インダストリアルテクノロジー分野を象徴(2017年に23件の案件を完了)

GLASS FOR FUTURE



acquired the US glass fiber business of



We advised Nippon Electric Glass

- 日本、マレーシア、ヨーロッパ、米国のグローバル供給体制を確立
- 2016年10月のPPG欧州ガラス繊維事業買収に続く米国事業の買収(同案件もGCAがアドバイス)



Strategic investment from



We advised TIDAL

- グローバルな音楽/エンターテイメントプラットフォームであるTIDAL社は同社の33%持分をSprintへ売却すると同時に戦略的業務提携を締結
- GCAが2017年にアドバイスした14件のデジタルメディア案件の一つ



Closing of Vector Capital V, L.P.

\$1,406,250,000

We advised Vector Capital

- Vector Capitalによるテクノロジーに特化した5件目のファンに対する資金調達支援
- 目標であった12億ドルを上回る14億ドルを調達



GCA

4

2018年の見通し

# 2018年のアウトルック

## 事業環境

- 欧州地域は引き続き好調であり、高い案件獲得率を継続中
- 米国は減税の不確定要素が取り除かれたことで、力強い経済と共に、M&A市場が活性化するものと想定
- 日本企業は海外事業の成長が必要なことに加え、先端テクノロジーの取り込みによるデジタル化ニーズが増しており、M&Aが活発化するものと想定

## グローバル・インテグレーションの加速

- 戦略的グローバルマーケティングの取り組みによりGCAブランドを強化
- オペレーション効率化
- クロスボーダー案件増加のため継続的にシナジー効果を追求

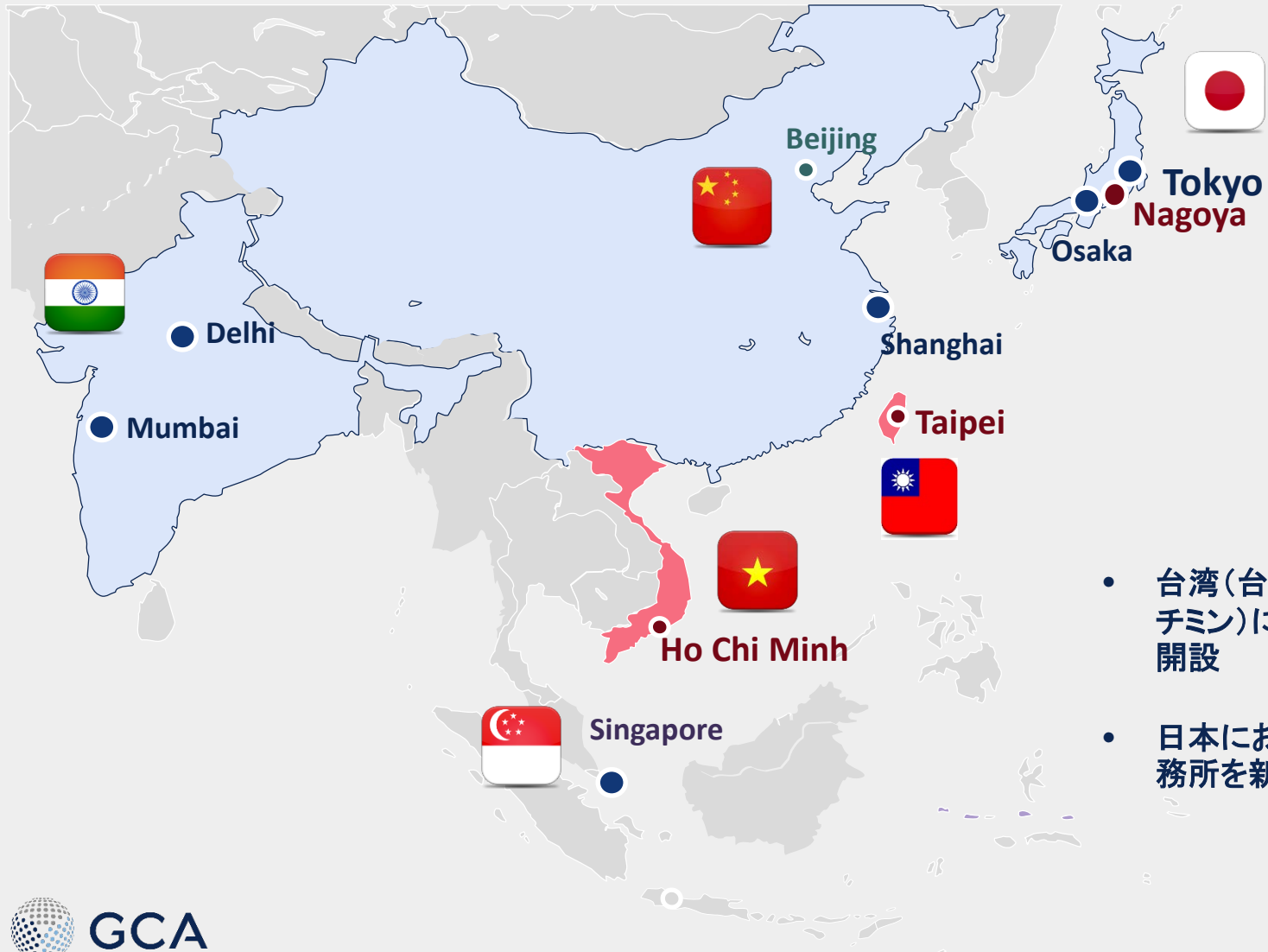
## 長期的な成長に対する投資の継続

- 戦略的な人員採用および優秀な人材の維持
- 地域カバレッジの拡大

## 2018年度の業績予想:

- 一株当たりの配当は年間35円とする（中間: 17.5円 + 期末: 17.5円）
- 2018年通期業績予想は精査中であり、第1四半期の決算発表時に公表予定

# アジア地域のカバレッジ拡大



- 台湾(台北)及びベトナム(ホーチミン)に現地法人・オフィスを開設
- 日本においては、名古屋に事務所を新設



GCA

5

補足資料

# 日米欧のM&A市場の推移(完了ベース)

2017年における日本・米国・欧州市場は案件完了ベースの金額でそれぞれ減少、特に日本市場は24%の減少となった

## Japan

(Value : bn Yen)

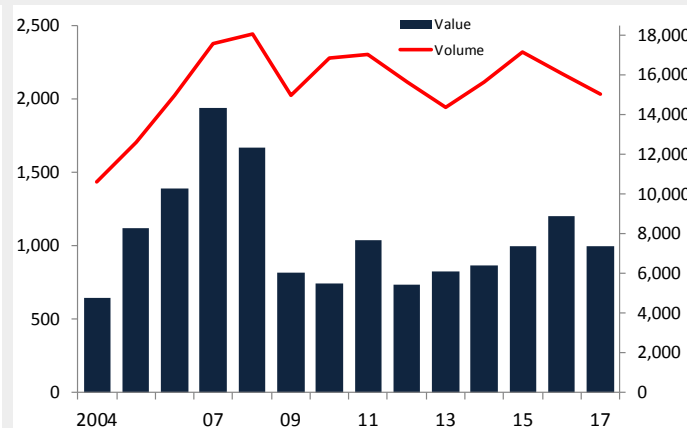
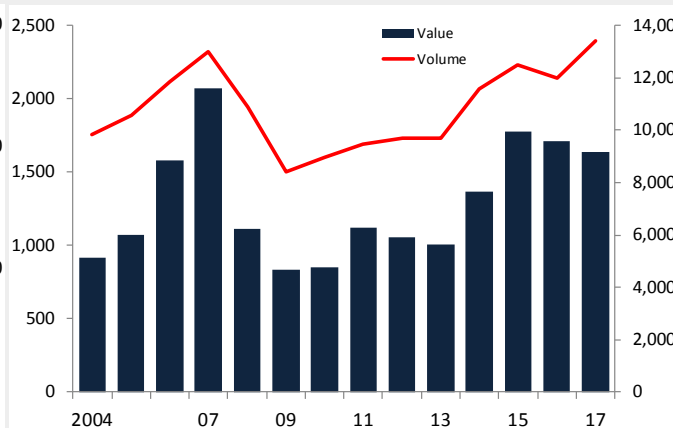
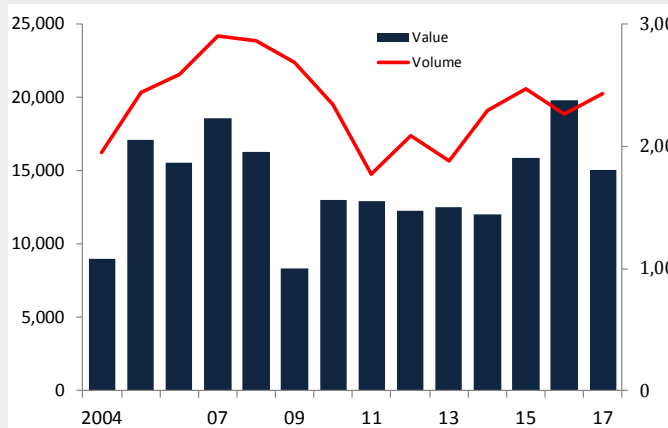
(Volume)

(Value : bn USD)

(Volume)

(Value: bn USD)

(Volume)



# アドバイザー事業の大型案件(金額・件数)とプロフェッショナル数

	2016				FY2016 Total	2017				FY2017 Total
	1Q	2Q	3Q	4Q		1Q	2Q	3Q	4Q	
<b>売上高(金額:百万円)</b>										
アドバイザー-日本	1,765	1,502	1,324	1,833	6,424	787	988	2,076	1,512	5,363
アドバイザー-米国	1,602	1,682	1,093	2,440	6,817	1,452	500	1,130	1,573	4,655
アドバイザー-欧州			798	2,887	3,685	867	1,598	2,465	3,551	8,481
<b>アドバイザー合計</b>	<b>3,367</b>	<b>3,184</b>	<b>3,215</b>	<b>7,160</b>	<b>16,926</b>	<b>3,106</b>	<b>3,086</b>	<b>5,671</b>	<b>6,636</b>	<b>18,499</b>
<b>大型案件(金額:百万円)</b>										
アドバイザー-日本	853	1,048	875	1,452	4,228	144	617	1,762	931	3,454
アドバイザー-米国	1,151	1,239	851	2,361	5,602	1,255	332	827	1,180	3,594
アドバイザー-欧州			610	1,843	2,453	435	1,066	1,824	2,864	6,189
<b>アドバイザー合計</b>	<b>2,004</b>	<b>2,287</b>	<b>2,336</b>	<b>5,656</b>	<b>12,283</b>	<b>1,834</b>	<b>2,015</b>	<b>4,413</b>	<b>4,975</b>	<b>13,237</b>
<b>大型案件(件数)</b>										
アドバイザー-日本	5	6	4	5	20	1	4	5	1	11
アドバイザー-米国	4	3	4	9	20	5	2	2	3	12
アドバイザー-欧州			3	9	12	3	5	6	12	26
<b>アドバイザー合計</b>	<b>9</b>	<b>9</b>	<b>11</b>	<b>23</b>	<b>52</b>	<b>9</b>	<b>11</b>	<b>13</b>	<b>16</b>	<b>49</b>
<b>期末プロフェッショナル数(人)</b>										
アドバイザー-日本	85	94	94	99	99	101	112	110	112	112
アドバイザー-米国	70	71	77	79	79	78	72	74	72	72
アドバイザー-欧州			88	90	90	96	99	106	110	110
<b>アドバイザー合計</b>	<b>155</b>	<b>165</b>	<b>259</b>	<b>268</b>	<b>268</b>	<b>275</b>	<b>283</b>	<b>290</b>	<b>294</b>	<b>294</b>

# DISCLAIMER



本資料は、GCA株式会社の事業及び業界動向についてのGCA株式会社による現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。これらの将来の展望に関する表明はさまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。既に知られたもしくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、将来の展望に対する表明に含まれる事柄と異なる結果を引き起こさないとも限りません。GCA株式会社は将来の展望に対する表明、予想が正しいと約束することはできず、結果は将来の展望と著しく異なることもありえます。本資料における将来の展望に関する表明は、本資料公表日現在において入手可能な情報に基づいて、GCA株式会社によりなされたものであり、将来の出来事や状況を反映して将来の展望に関するいかなる表明の記載を更新し変更するものではありません。また、掲載された情報の内容の正確性、有用性、また適切性等について、当社は一切保証するものではなく、本資料に記載された内容は、事前の通知なくして変更されることがあります。